

## 「亙理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定方針

## 1 亙理町人口ビジョン

## (1) 策定の趣旨

亙理町における人口の現状を分析し、町民と人口問題についての認識を共有するとともに、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示し、「亙理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において効果的な施策を企画立案する上で重要な基礎とするために策定する。

## (2) 対象期間

国・県と同様に平成 72 年（2060 年）までを対象期間とする。

今回の資料範囲(別添「資料－5」参照)

## (3) 人口の現状分析

人口問題の認識共有に向けて、その基礎となる人口動向の変化、要因などについて現状分析を行い、現在の趨勢で推移した場合の将来人口の見通しを作成する。

## ① 人口動向の分析

- ア 総人口、年齢 3 区分別人口、出生数、死亡数、転入数、転出数などについて、時系列で状況を分析する。
- イ 性別・年齢階層別の市内外の人口移動の状況を分析する。
- ウ 産業別の就業状況や雇用状況などについても分析を行う。

## ② 将来人口の見通し

今後も、現状の出生率が続く場合の「将来人口の見通し」を作成する。

## (4) 人口の変化が亙理町の将来に及ぼす影響の分析・考察

現在の趨勢で推移した場合の将来人口の見通しに基づき、今後の人口変化が亙理町の将来に及ぼす影響（市民生活、地域経済、町の行財政等への影響）について分析・考察を行い、課題として取りまとめる。

## (5) 人口の将来展望

人口減少の克服に向けて、今後、亙理町が目指すべき将来像、方向性と将来の展望を提示する。

## ① 目指すべき将来像と将来の方向

目指すべき将来像と町民の希望を実現するための施策の基本方向を検討する。

## ② 将来展望に必要な調査・分析

将来の展望に向けて、既存調査や必要な調査を実施し、分析する。

○既存調査：総合発展計画策定時に行ったアンケート調査、子育て支援に関する調査

○必要な調査：定住・移住に関する Web 調査（別添「資料－6」参照）

## ③ 人口の将来展望

「目指すべき将来の方向」を踏まえた施策の効果を見込み、国や県の長期ビジョンを勘案した自然増減（希望出生率の実現等）や社会増減（県外への人口移動の縮減や移住希望などに基づく移動率等）に関する仮定を置いて、亙理町の将来人口を展望する。

## 2 亶理町まち・ひと・しごと創生総合戦略

### (1) 策定の趣旨

亶理町における最重要課題である定住促進を加速化するため、総合発展計画に掲げる政策・施策を基本として、実効ある取り組みを総合的に進め、亶理町のまち・ひと・しごとの創生を実現するうえでの指針として策定する。

### (2) 戦略の期間

国・県と同様に平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間とする。

### (3) 戦略の構成

#### ① 「総合戦略」と「アクションプラン」の 2 部構成

ア 「総合戦略」は、施策の基本的方向や重点的な取組方向を示す戦略で、構成は以下のとおりとする。

- 基本的視点**：人口ビジョンで設定する「目指すべき将来像と町民の希望を実現するための施策の基本方向」とする。
- 基本目標**：亶理町の人口ビジョンを踏まえて、一定の政策分野ごとの目標を設定する（基本目標ごとに「数値目標」を設定する）。

#### 【国の総合戦略における基本目標】

- 地方における安定した雇用を創出する
- 地方への新しいひとの流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育て希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

#### 【宮城県の総合戦略における基本目標】

- 安定した雇用を創出する
- 宮城県への移住・定住の流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る

○**施策の柱**：基本目標の実現に向けた柱となる施策を設定する。

○**施策展開**：施策の推進方向を明示する。

イ 「アクションプラン」は、具体的な施策を実効的に進めるための個別具体的な事業推進や行程表を明示する（施策ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定）。

#### ② 「アクションプラン」の見直し

毎年度、定期的に重要業績評価指標の達成状況を評価した上で、国・県の対策や取り組みも勘案し、所要の見直し・改定を実施する。

### (4) 総合戦略と総合発展計画との関係

「総合戦略」は人口減少克服・地方創生を目的とするが、「総合発展計画」は亶理町の総合的な振興・発展などを目的としており、その目的、含まれる政策・施策の範囲は必ずしも同一である必要はない。しかし、亶理町においては、「総合発展計画」の策定と「総合戦略」の策定が同時期に行われているとともに、「総合発展計画」の策定段階において「総合戦略」を念頭において検討を進めてきた経緯があるため、**「総合戦略」の内容は「総合発展計画」の基本構想をベースに検討**を行うこととする（別添「資料－4」参照）。

また、**「アクションプラン」策定時に、特に重要な視点は、「観光振興」「交流人口拡大」「子育て支**

**援**と捉えている（別添「資料－5」参照）。